

企業と留学生が交流

岐阜信金、岐阜大、朝日大

海外事業など意見交換



パソコンで留学生に事業内容を説明する企業の人事担当者＝岐阜市柳戸、岐阜大

け、参加者にアンケートの協力を求めている。

岐阜信用金庫と岐阜大、朝日大は14日、地元企業と両大の外国人留学生との交流会を岐阜市柳戸の岐阜大で開き、企業の人事担当者と留学生が事業内容や受け入れ体制などについて意見を交わした。

交流会は、海外法人の現地スタッフ不足に悩む企業と日本企業に就職したい県内留学生を支援しようと、両者のマッチングの場として毎年開催。今年からは朝日大も加わった。

会場には、中国やベトナムなどの留学生約80人が訪れ、16社の企業ブースを回った。自動車部品や工作機械などのメーカー12社は自社製品や海外事業の内容を説明。食品製造の4社は自社商品の試食コーナーを設